



2026 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社タカショー
代表者名 代表取締役社長 高岡 伸夫
(コード番号：7590 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 専務執行役員
経営管理本部本部長 寒川 浩
(電話：073-482-4128)

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、持株会社体制へ移行するための検討を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行の背景及び目的

当社グループは、当社と連結子会社17社及び関連会社3社で構成され、ガーデニング及びエクステリア製品の企画、開発、製造並びに販売を主な事業として取り組んでおります。

現在、住環境・屋外空間に対する市場ニーズの多様化や変化のスピードが加速する中、当社グループは企業競争力の原点である開発力を軸に、国内外の自社工場での製造や海外主力メーカー・子会社との技術提携を通じた強固な協力関係の構築、ならびにDX（デジタルトランスフォーメーション）によるWEBカタログやWEBショールーム、生成AIを活用したデジタルツールなど先進的な販促戦略を展開しております。

このような経営環境のもと、時代のトレンドを捉えた地域販売網の充実や経営の一層の合理化・効率化を推進し、当社グループの更なる事業拡大及び企業価値向上を実現するためには、持株会社化による、

(1) グループ経営資源の最適化及び経営戦略推進体制の強化、(2) 権限と責任の明確化による意思決定の迅速化、(3) 次世代経営人材の早期育成・登用、が最善策であるという認識のもと、持株会社体制への移行に向けた検討を開始することといたしました。

2. 持株会社体制への移行時期及び方法

持株会社体制への移行時期につきましては、2027年7月を目途に実行することを基本的な方針としております。

また、持株会社化の具体的な方法につきましては、会計、税務、法務等の観点及び各種手続等を踏まえ、今後精査・検討の上、最適な方法を決定してまいります。いずれの方法による場合であっても、現在、当社の株主である皆様が保有することとなる持株会社の株式について引き続き上場が維持される方法で実施する予定であり、当社株主の皆様が経済的な不利益を生じさせることは想定しておりません。

なお、持株会社体制への移行に関する日程や方法等の詳細につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

以 上